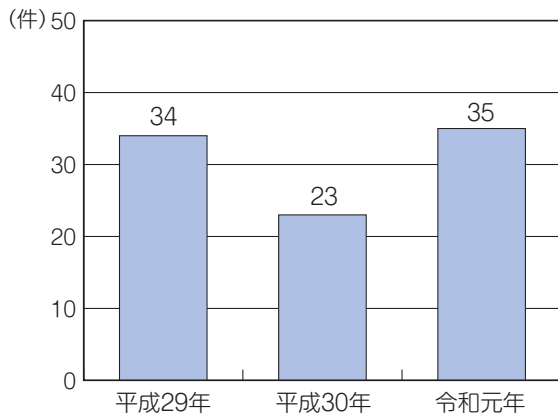


3. 火災救急

〈火災発生件数及び概況〉～火災予防にご協力を！～

令和元年中の火災発生件数は、前年と比較して12件増加し、火災による死者が1人、負傷者が5人発生しました。

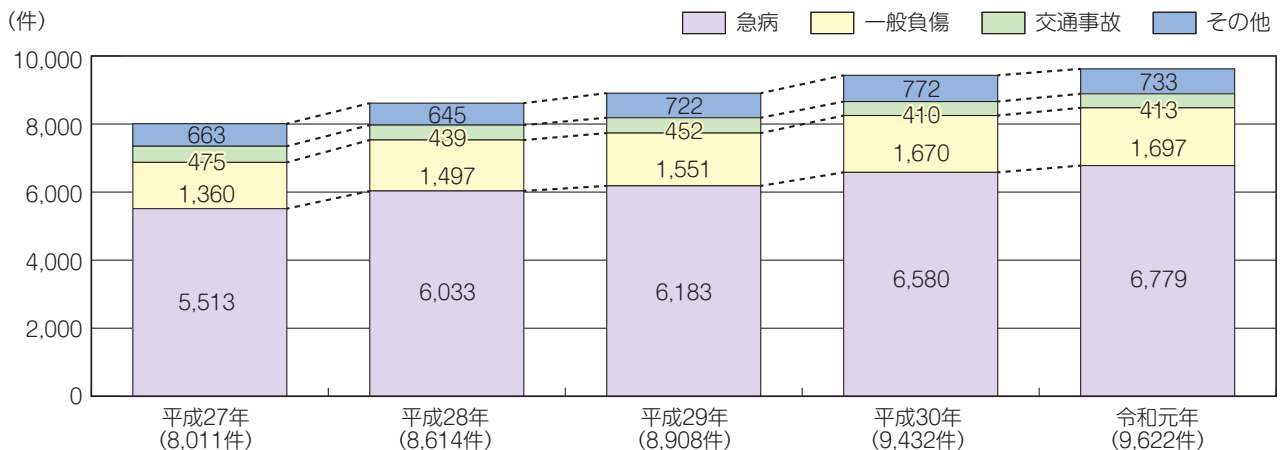


	平成29年	平成30年	令和元年	
火災	合計	34	23	35
	建物火災	20	15	25
	林野火災	—	—	—
	車両火災	7	2	1
	その他火災	7	6	9
焼損面積 (㎡)	30	303	459	
死者 (人)	1	—	1	
負傷者 (人)	6	3	5	
主な出火原因 (件数)	放火 (5)	放火 (5)	放火 (7)	
	ストーブ (4)	こんろ (3)	こんろ (5)	
	たばこ (4)	電気機器 (2)	たばこ (4)	

※放火の数値は「放火の疑い」も含まれます。〔磯子消防署〕

主な火災の原因としては、「放火」が7件、「こんろ」が5件、「たばこ」が4件となっています。

〈救急出場件数及び出場内容内訳〉



〔磯子消防署〕

磯子区内の救急件数は、令和元年は平成30年と比較し、190件の増加となりました。事故種別で見ると「急病」、「一般負傷」、「交通事故」は増加し、「その他」は減少しました。

病気や怪我で迷ったら、#7119（または045-232-7119）におかけください。相談員に「救急受診できる病院・診療所」「今すぐに受診すべきか救急車を呼ぶべきか」を電話相談できます。（24時間・年中無休）

救急車は限りある資源です。救急車を本当に必要な方が利用できるよう、適切な利用についてご理解とご協力をお願いします。

なお、状況や症状からみて緊急だと感じたら、迷わずすぐに119番通報してください。



消防局マスコット
ハマくん